

※イメージ図

KADOMADO 4階フロアに広がる「こどもとしゃかん」

## KADOMADO 文化創造図書館の指定管理者の指定や 補正予算など41議案を可決

### 第4回定例会

令和7年第4回定例会は、12月3日に開会し、「門真市立文化創造図書館の指定管理者の指定について」など、市長提出議案32件、議員提出議案4件、請願1件について慎重に審議した結果、請願については、不採択とし、その他の議案はいずれも原案のとおり可決及び同意しました。

また、令和7年第3回定例会において、閉会中の継続審査に付されていた決算関係議案5件についても、認定及び原案のとおり可決し、12月18日に閉会しました。

#### 誰もが過ごしやすい 居心地のよい図書館を目指して

門真市立文化創造図書館の指定管理者の指定については、次のとおり指定するため議会の議決を求めるものです。

指定管理者 カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社(略称CCC)

指定期間 8年2月1日～13年3月31日

(議決結果) 賛成討論の後、全員異議なく可決

(民生水道常任委員会審査概要)

問 CCCからの提案内容は。

答 誰もが気軽に立ち寄り、読書だけでなく、活動や学びなど、様々な利用目的の来館者を受け入れることができる、過ごしやすい居心地のよい場所を目指す内容である。

問 CCCによる具体の取組は。

答 子どものための創造性や非認知能力を育むクラフトラボ、子どもたちの社会的価値につながる資質や能力を育むテックラボに加え、調理室等各諸室を活用した地元企業や関係団体等との協働による学びのコンテンツ構築等である。

問 利用者確保に向けた取組は。

答 同施設は1～4階に書架を配置し、1階にカフェ、2階に多目的室、3階に学習室とテックラボ、4階にこどもとしゃかんクラフトラボなど、本だけでなく様々な学びの仕掛けを各階に配置しており、子どもから大人まで多くの人に利用してもらえるものと考えている。

また、様々な世代に向けたイベントの開催を予定しており、積極的にSNSなどで発信し、可能な限りオープンな空間で実施することで、来館者の目に触れる機会を作り、リピーターを増やすよう努めていく。

問 図書館の人員配置は。

答 館長や館長代理、業務責任者、図書館カウンター担当の業務従事者の配置を求めている。

また、CCCからは、館長以下、責任体制を整え、司書を含むスタッフを配置し、開館中は必ず責任者を置く運営体制が示

### もくじ

- 議案審議等の概要……………1～3ページ
  - ・文化創造図書館の指定管理者の指定
  - ・一般会計補正予算、職員の給与等の改定、人事案件など
  - ・意見書、請願、傍聴案内など
- 一般質問・所管質問……………4～7ページ
- 議決結果、議会活動日誌……………8ページ

されている。

問 指定管理者の選定委員から出たCCCの評価は。

答 現在、門真図書館で実際に指定管理者として業務に従事している経験から、本市図書館の課題を適切に認識しており、本を通じて、地域や図書館の課題解決を図ろうとしている点や、テックラボ、クラフトラボにおける地元企業との連携について魅力的であるなどの評価があった。

問 収益の追求に伴いサービスの低下も考え得るが、市の認識は。

答 毎月の業務報告書の提出や、連絡調整会議を開催し、事業進捗の情報共有等を行うほか、利用者アンケートを実施し、サービスの質が確保されるようチェックしていく。





7年度補正予算

(一般会計補正予算(第8号))

(議決結果) 全員異議なく可決

(総務建設常任委員会審査概要)

公平な職員採用の推進に向けて  
新たにAI面接を導入

問 AI面接の導入に至った経緯と目的は。

答 採用活動の活発化等により、採用試験の受験者数が減少傾向にある中、優秀な人材の確保に向け、従来の教養試験や専門試験等の公務員試験の廃止や録画面接による受験者全員の面接の実施等、人物重視の採用を進めてきた。

問 導入による効果は。

答 そのような中、第1次試験での受験者全員の録画面接において、面接官が無意識に持つ偏りなどを排除し採点の公平性を向上することで、より市が求める人材像に合った職員を採用するものである。

問 導入による効果は。

答 面接の公平性の向上に加えて、採点業務の効率化により受験期間の短縮も可能となり、受験者の負担軽減を期待する。

問 導入した自治体の声は。

答 本市が見込んでいる効果に加

えて、AIが高評価とした受験生は、面接官による評価も特に高かったなどと聞く。

問 AI面接実施に係る委託料の財源は。

答 事業費の2分の1は国の新しい地方経済・生活環境創生交付金を活用し、残る2分の1は交付税措置を予定している。

問 国からの交付金が終了する10年度以降の実施見込みは。

答 8・9年度において、AIと面接官による評価の差異の検証や受験者数、受験者の満足度、業務の効率化等の費用対効果を総合的に勘案した上で、継続の可否を判断していく。



利用者増える市内循環バス  
本格運行に向け検討進める

問 運行区域拡大後の乗車人数は。

答 直近の8月からの3か月間の平均は655人であり、拡大前の2倍以上の増となっている。

問 満員でバスに乗れない状況が発生しているが、解消策は。

答 今後このような状況が増加する場合、バスの大型化等も含め

適切な対応を検討していく。

問 遅延解消を目指し、さらなるルート変更等の予定は。

答 今後も継続して運行状況の分析を行い、渋滞を回避するルート変更やバス停の整理統合、ダイヤ改正について、8年度からの本格運行に向けて、地域公共交通会議での議論を踏まえて検討していく。

問 循環バスの内外に広告を掲出し、協賛金を得る考えは。

答 バス停を設置している商業施設等に協賛を求め、広告をバス車両外観へラッピングして運行する仕組みを検討しているが、条件面で折り合うことができず、実施には至っていない。

問 少し地味との声がある循環バスの外観について、市の見解は。

答 今後、運行車両の更新時に検討するとともに、引き続き協賛事業者による車両へのラッピングの導入も検討していく。



保健福祉センター診療所  
内科・小児科の土曜診療を廃止

問 門真市保健福祉センター条例の一部改正については、門真市保健福祉センター内の診療所における

内科・小児科の土曜日の診療を廃止するものです。

問 (議決結果) 反対討論の後、賛成多数で可決

(民生水道常任委員会審査概要)

問 土曜診療を廃止する理由とその時期は。

答 保健福祉センター診療所における内科・小児科について、近年、土曜診療の受診者数が減少しているため、8年4月1日から廃止するものである。

問 土曜日夜間に受診できる医療機関の情報は。

答 市ホームページや「保健事業のご案内」において北河内こども夜間救急センターや中央急病診療所等、休日・夜間の急病時の受診先のほか、救急安心センターおおさか#7119や小児救急電話相談#8000、大阪府救急医療情報センターなどの救急医療相談窓口について、掲載している。

また、市内公共施設にポスターの掲示も行っており、今後も引き続き適切な受診につながるよう周知に努めていく。



内科・小児科等の診療所が入る保健福祉センター

安全性向上のため仮称浜町  
みらい公園の工事内容を変更

(仮称) 浜町みらい公園整備工事請負契約の一部変更については、

7年6月23日門真市議会第2回定例会において議決のあった(仮称)浜町みらい公園整備工事請負契約について、契約金額「1億770万2000円」を「1億8015万5800円」に改めるものです。

問 (議決結果) 全員異議なく可決

(総務建設常任委員会審査概要)

問 同公園整備工事の変更内容は。

答 公園出入口の側溝に設置している敷鉄板について、安全性の向上のため、埋め込み式の鋼製グレーチングに変更することや公園と里道等の境界を明確にするブロックの数量を追加するものである。

問 整備工事の進捗状況は。

答 現在、敷地造成工事がおおむね完了し、ベンチなどの休養施設や複合遊具等の遊戯施設の設置工事を行っており、8年3月の竣工を予定する。

職員の給与等を改定

問 一般職の職員の給与に関する条例の一部改正については、国家公務員の給与改定及び諸般の状況を踏まえ、7年度分から①一般職の職員の給与について平均3・3%

の引上げ、②一般職の職員の期末・勤勉手当について年間0・05%の引上げ、③自動車等使用者の通勤手当の引上げなどを行うものです。

これらに伴う補正予算5件を含む計6議案は、本会議において全員異議なく可決しました。



人事案件に同意

〈公平委員会委員の任命〉

小西ふみ子  
岩本安昭

以上2件は、同委員の任期が8年3月6日をもって満了することに伴い、提案されたもので、いずれも選任に同意しました。

〈人権擁護委員候補者の推薦〉

中道文夫  
野口美寿  
東口好行  
増田悦子  
西口眞弓

以上5件は、前任委員の任期が8年6月30日をもって満了することに伴い、提案されたもので、いずれも推薦に同意しました。



## 常任委員会 管外行政調査

議会活動の一層の充実のため  
先進地等の優れた行政を視察



三鷹市での視察の様子

本委員会は、10月28～29日に東京都三鷹市におけるＡＩデマンド交通について、東京都豊島区における池袋東口と西口をつなぐウォーカーブルなまちづくりについて調査を行いました。

総務建設常任委員会



中央区での視察の様子

本委員会は、11月6～7日に東京都中央区における東京ミッドタウン八重洲内の城東小学校について、東京都千代田区におけるリーディングDXスクール事業について調査を行いました。

文教子ども常任委員会



大田区での視察の様子

本委員会は、11月20～21日に東京都八王子市におけるＳＩＢを活用した大腸がん検診について、東京都大田区における羽田イノベーションセンターについて調査を行いました。

民生水道常任委員会

## 意見書を可決

本市議会では、以下の2件の意見書のほか、「地方税財源の充実確保を求め  
る意見書」及び「地方の福祉人材確保の取組に向けた財政措置を求める意見書」  
を可決し、直ちに大阪府や政府関係機関に送付して内容の実現を求めました。

### 大阪府立守口支援学校の児童・生徒数過多と 門真市の教育環境改善を求める意見書

門真市に居住する支援を必要とする児童・生徒が通学する大阪府立守口支援学校  
では、校舎の老朽化や過密による教室不足が深刻な状況にある。

また、高等部への進学を希望する門真市の生徒が大阪府立寝屋川支援学校への通  
学を強いられる現状は、長距離通学や教育環境の変化による心身の負担、保護者へ  
の送迎負担、そして生活圏域・福祉圏域からの分断や地域コミュニティからの分断  
を招いている。

府では、全体の子ども数が減少傾向にある一方で、支援を必要とする児童・生徒  
の数は増加の一途をたどっており、府内の知的障がい支援学校においては、府の将  
来推計を上回った在籍人数に増加している。（平成27年度6416人から令和7年度81  
70人に増加）

これに伴い、多くの知的障がい支援学校で教室不足が慢性化し、特別教室の普通  
教室への転用や、「間仕切り教室」といった劣悪な学習環境が各地で報告されてお  
り、今後さらに教育環境の悪化を招き、支援を必要とする児童・生徒が本来受ける  
べき専門性の高い教育が提供できない事態に陥ることを懸念させる。

さらに、府が予定している交野支援学校四條畷校の本校化の折に、門真市の児童  
・生徒がその新しい学校へ振り分けられる可能性も危惧している。

門真市と四條畷市は近隣ではあるものの、地域特性や交通の便、そして児童・生  
徒のこれまでの生活圏を考慮せず通学先が決定されることは、一貫教育や自力登校  
訓練の機会を奪うことにもつながりかねず、門真市としては、児童・生徒の生活圏  
や保護者の願いを十分に尊重した通学区域計画が不可欠であると考える。

よって府においては、変化の少ない環境で継続的に学習を深めることは、支援を  
必要とする児童・生徒の安定的な成長において極めて重要であり、門真市内に小学  
部から高等部までの一貫した教育体制を望む声が強く上がっていることから、下記  
の事項を講ずるよう強く要望する。

記

- 1 北河内地域の過大・過密及び教室不足の解消を図り、門真市在住の児童・生徒  
が安心して12年間の一貫教育を受けるため、門真市に小学部・中学部・高等部の  
3学部を設置した知的障がい支援学校を早急に新設すること。
- 2 交野支援学校四條畷校の本校化の際には、門真市の児童・生徒が一方向的に通学  
先を振り分けられることのないよう、児童・生徒の生活圏・福祉圏を十分に考慮  
した通学区域計画を策定し、門真市や保護者・関係者との事前協議を徹底するこ  
と。また、知的障がい支援学校全体の児童・生徒数過多を解消するため、予測さ  
れる児童・生徒数の増加に見合った抜本的な学校整備計画策定を加速すること。

### 脳脊髄液漏出症患者の救済を求める意見書

脳脊髄液漏出症（脳脊髄液減少症）は、交通事故等を契機に発症し、頭痛や目まい、  
倦怠感など多様な症状が生じる疾患である。平成28年からは診断基準に基づく  
硬膜外自家血注入療法（ブラッドパッチ療法）が保険適用となり、専門的な診療体  
制の整備が進んでいるが、社会的認知はなお十分とは言えない。

脳脊髄液減少症患者・家族支援協会からは、労災保険では障害等級12級の認定が  
多く行われているが、自賠責保険では後遺障害等級が適切に認定されておらず、多  
くの患者が救済されていないとの指摘がある。

こうしたことから、脳脊髄液漏出症に苦しむ患者が一人でも多く自賠責保険の後  
遺障害等級の認定を受け、適切な治療が受けられるよう、支援体制の充実が求め  
られる。

よって政府においては、公平性と透明性の高い自賠責保険の後遺障害等級の認定  
体制を整備し、被害者救済の理念が十分に発揮されるよう、下記の事項について適  
切な措置を講ずるよう強く要望する。

記

- 1 自賠責保険の脳脊髄液漏出症に関する後遺障害等級の認定手続として、高次脳  
機能障害（自賠責保険高次脳機能障害認定システム）と同じように、専門医による  
認定システム（脳脊髄液漏出症認定システム）の仕組みを構築すること。
- 2 被害者やその代理人及び裁判所等が開示を求めた場合、自賠責保険において後  
遺障害等級認定を審査した際の根拠資料について、労災保険と同様に、開示され  
る制度とすること。

## 市議会の傍聴

○令和8年第1回定例会の開催予定（日程は都合により  
変更となる場合あり）

と き			内 容
2月	25日(水)	午前10時から	本 会 議
	6日(金)		本 会 議（代表質問）
	9日(月)		
3月	10日(火)		総務建設常任委員会
	11日(水)		民生水道常任委員会
	12日(木)		文教子ども常任委員会
	23日(月)		本 会 議

○傍聴の受付など（誰でも無料で傍聴可能）

	本 会 議	常任委員会
受付時間	開催予定時刻の30分前から	
受付場所	市役所本館 1 階議場前	市役所本館 4 階議会事務局
定 員 (先着順)	一般席32人 車椅子使用者席 3 人	10人

○議案書の無償提供

定例会の最終日終了後、議場前にて議案書の無償提供（先着10人、  
1人1部）を行っていますので、ご希望の方は受付担当者まで、お  
申し出ください。

意見書・請願を  
要チェック！



議案等の全文はこちら

全国で3番目に高い介護保険料  
の引下げと介護保険制度の改善  
を求める請願

次の請願は、本会議に上程され、  
採決に当たっては、反対・賛成そ  
れぞれの立場から討論がありまし  
たが、起立採決の結果、賛成少数  
で不採択となりました。

請願を不採択



本会議

総務建設

民生水道

文教こども

# 一般質問・ 所管質問

12月18日の本会議において、14名の議員が市政に対する一般質問を行いました。

また、12月5日、8日、9日の各常任委員会において、11名の議員が所管事項に対する質問を行いました。

本会議または各常任委員会で行われた主な質問と答弁の要旨を4面から6面に掲載しています。(議席順)

質問・答弁の詳細な内容については、市議会ホームページをごらんください。  
※第4回定例会の会議録は2月下旬に掲載する予定です。

本会議



深井 弘晃  
(真政会)

## 水桜学園について

**問** 開校初年度から水桜学園が目指す特色づくりの内容は。

**答** 校舎では、異学年の「縦のつながり」や同級生との「横のつながり」を感じつつ、個別最適で協働的な学習を進められるよう、従来の廊下スペースなどの空間を効果的に活用できる机、椅子、棚等の配置等を工夫している。

また本市初の義務教育学校としてリーディングモデルとなる学校づくりや教育活動の充実を目指し、9年間の系統立てた教育課程の編

成や、連続した学びを4―3―2の三つのステージを通じて、発達段階に応じた教育活動に取り組む。  
**問** 制服の導入が7年生からとなった経緯は。

**答** 学校設立準備会において検討事項として挙げられ、保護者、地域、学校等、様々な立場から意見を出し合いながら議論された。

**問** 小学校の制服導入を求める声が寄せられているが、市の見解は。

**答** 様々な意見があることは承知している。今後学校が主体となって、児童・生徒や保護者の様々な意見の様な意見等も踏まえ、検討すべきものと考えている。



文教こども



大西 康弘  
(真政会)

## 学校薬剤師の環境衛生検査について

**問** 学校環境衛生検査のうち、二酸化炭素濃度検査で使用する測定器について、市薬剤師会所有の機器と同程度の機器購入の要望が出されているが、対応方法は。

**答** 6年度に1台購入しており、精度が出ていくとの意見もあるが利用に向けて同会と協議していく。

## 給食費無償化の下での食育・地産地消の取組について

**問** 今後予定される国負担の給食

費の補助基準額だけでは、無償化と地産地消の両立を図れず質の低下が懸念されるが、市の見解は。

**答** 国により小学校給食無償化が実施されたとしても、これまでと同様に学校給食を通じた有効な食育等の取組を行っていく。

**問** 地産地消の今後の課題は。

**答** 農家の減少や高齢化で、地場産野菜の確保が課題となる。

## 学校の防犯カメラについて

**問** 現在の防犯カメラの設置状況は学校の要望を充足しているのか。

**答** 10月に各校個別で協議を行い、可能な範囲で増設や移設をしたため、充足度は一定高いと考える。

**問** 校庭開放時に、運動場を撮影する防犯カメラの設置予定は。

**答** 必要性が高まれば検討する。

本会議



片平 恭子  
(大阪維新の会)

## 防災訓練について

**問** 多くの市民が体験を通じて防災を学べる訓練の今後の取組は。

**答** 幅広い世代が楽しみながら防災知識や災害時の行動を学べる訓練を検討していく。

**問** 各学校の防災訓練の目的は。

**答** 在校時に災害等が発生した際、児童・生徒自ら命を守る行動を習得するとともに、教職員が児童・生徒を安全に避難させるため、自身の役割や教職員間の連携した動きを確認するものである。



## 防犯カメラと学校ICT機器の情報セキュリティ対策について

**問** 防犯カメラの映像が外部に流出する事案が全国で相次いでいる。市が設置する防犯カメラは外部からの不正アクセスや映像の流出が起るリスクはないのか。

**答** 映像はカメラ本体に一定期間保存され、無線LANを用いて専用パソコンで接続し、パスワードを入力後、必要な映像を取り出すため、ネット回線に接続しておらず、映像が流出するリスクはない。

**問** 学校に設置の防犯カメラや、校内で使用するデジタルカメラなどのICT機器の管理体制は。

**答** いずれも外部ネットワークからは物理的に遮断しているため、映像流出のリスクはない。

本会議



坂本 拓哉  
(大阪維新の会)

## 大阪・関西万博について

**問** 大阪・関西万博は184日間にわたり開催され、一般来場者は約2557万人に達し、経済波及効果は当初の予測を上回り、運営収支は黒字見通しとなった。

また、参加企業に行ったアンケートでは9割以上が「成功だった」との回答があったが、本市の万博での取組結果は。

**答** 大阪ウィーク「大阪の祭り」の総延べ来場者数は約9万9000人、地域の魅力発見ツアーの総延べ来場者数は約7万7000人、

また、市主催のレギュラーイベントの総延べ来場者数は約1万3000人であった。

**問** 万博閉幕後の展開は。

**答** 万博を通じて得た出会いや経験を基に、出展の協力があつた企業や市民団体等との協働・共創の仕組みを継続発展させていきたいと考える。

**問** 府の児童・生徒招待事業に関連して学校で取り組んだことは。

**答** 実際にパビリオンの担当者をゲストティーチャーとして招いたり、総合的な学習の時間に関心を持った国を調べ、万博当日はその国のスタッフにインタビューを行い新聞にまとめるなど、学校の教育活動と関連づけた取組を行うことで、深い学びにつながったと報告を受けている。

本会議



池田 治子  
(真政会)

## 市の財政状況等について

**問** 本市の将来負担比率は前年度から20・8%悪化し、一人当たりの負担が増し、将来の財政運営が圧迫されないか不安である。将来負担比率の今後の推移の見込みは。

**答** 予定している大型建設事業の進展に伴い上昇を見込んでいるが、有利な起債の活用や事業実施時期の平準化等により、健全性を損なわず計画的に事業を進めていく。

**問** 市は8年度当初予算で少なくとも6億円の一般財源を削減し、達成できない場合は近い将来に基

金が枯渇し、赤字団体に転落することが危惧されるとしているが、9年度以降の見通しは。

**答** 引き続き、不断の見直しを行う必要があると認識しており、改めて策定する収支見通しのもと、必要性等を判断し対応していく。

**問** 庁舎エリア整備事業について、財政状況を理由に1年間延期することだが、ほかの事業も延期や見直しを検討するのか。

**答** 財政状況を踏まえながら、事業全般を通じて、優先度や緊急性、進捗状況や効果を見極めながら進める考えであり、必要に応じてスケジュールの調整や事業内容の見直しも行っていく。





本 会 議



森 博孝  
(真政会)

門真市の自治会について

自治会加入率の推移は。

3年は約68%であったが、7年には約59%と減少傾向である。

宇都宮市では自治会の役割を再認識し「地域で支え合う自治会条例」を制定したが、市の見解は。

転入時に自治会加入を促すお知らせの配布や、自治会の活動等を記載している自治会ハンドブックを市HPに掲載するなど、加入率の増加に向け取り組んでいる。

自治会条例については、先進市の条例制定後の自治会の加入状況

等について情報収集を行うなど、調査研究していく。

水道事業の広域化について

大阪広域水道企業団との統合による水道事業の広域化の推進について、市の考え方は。

元年に水道法改正後、5年に府では大阪府水道基盤強化計画を策定し、企業団との統合が実施計画に掲げられた。

本市では、7年1月に水道事業の統合に向けての覚書を締結し、現在、統合素案の取りまとめ調整や統合後の各業務の課題整理等を協議検討している。

9年度に統合しなかった場合のデメリットは。

統合による国交付金約10・2億円が活用できない点である。

当該世帯への取組として、住民交流促進の場作りが有用と考える。文化創造図書館での取組は。

講座やワークショップなどの学びの機会の提供について、指定管理者と共に地元企業への働きかけを進めていく。

キャリア支援によるスキルアップについて、市の取組は。

就職やリスキリングのための資格取得講座の受講費用の一部を補助する「大阪府スキルアップ支援金」などを案内している。

健康寿命延伸の早期支援について、市の取組は。

健康教室「レッツアンチエイジング」や生活習慣病予防に関する健康教育講座の開催等、幅広い年齢層を対象に健康寿命の延伸につながる取組を実施している。

健康教室「レッツアンチエイジング」や生活習慣病予防に関する健康教育講座の開催等、幅広い年齢層を対象に健康寿命の延伸につながる取組を実施している。

健康教室「レッツアンチエイジング」や生活習慣病予防に関する健康教育講座の開催等、幅広い年齢層を対象に健康寿命の延伸につながる取組を実施している。

健康教室「レッツアンチエイジング」や生活習慣病予防に関する健康教育講座の開催等、幅広い年齢層を対象に健康寿命の延伸につながる取組を実施している。

健康教室「レッツアンチエイジング」や生活習慣病予防に関する健康教育講座の開催等、幅広い年齢層を対象に健康寿命の延伸につながる取組を実施している。

健康教室「レッツアンチエイジング」や生活習慣病予防に関する健康教育講座の開催等、幅広い年齢層を対象に健康寿命の延伸につながる取組を実施している。

健康教室「レッツアンチエイジング」や生活習慣病予防に関する健康教育講座の開催等、幅広い年齢層を対象に健康寿命の延伸につながる取組を実施している。

健康教室「レッツアンチエイジング」や生活習慣病予防に関する健康教育講座の開催等、幅広い年齢層を対象に健康寿命の延伸につながる取組を実施している。

健康教室「レッツアンチエイジング」や生活習慣病予防に関する健康教育講座の開催等、幅広い年齢層を対象に健康寿命の延伸につながる取組を実施している。

健康教室「レッツアンチエイジング」や生活習慣病予防に関する健康教育講座の開催等、幅広い年齢層を対象に健康寿命の延伸につながる取組を実施している。

総務建設



坂本大次郎  
(公明党)

シティプロモーション推進事業について

同事業の新たな取組内容は。

本市の魅力をインスタグラムで発信する「魅力発信チーム」を募集し、現在、参加者の決定に向けて手続を行っている。

また、20・30代の転入者に対してインタビューの募集を行い、転居に際して本市を選んだ背景等のインタビューを実施した。

「魅力発信チーム」の今後の活動スケジュールは。

7年12月中にチームメンバー

の選考を行い、8年1月にキックオフミーティングを開催する。また、8年5月頃にさらなる魅力発信の向上を図るための研修として人気インフルエンサーによるSNS投稿講座の開催を予定する。

物価高騰対応重点支援

地方交付金の活用について

7年度の物価高騰対策として、水道料金の減免等を行ってきたが、今回拡充された交付金の活用策は。

速やかに全庁へ周知し、国の推奨メニューを参考とした各部署からの事業提案を精査した上で、市民生活への影響を踏まえ、効果的・効率的な施策を決定していく。

資源ごみの持ち去りの現状は。

軽貨物車を利用した大がかりな持ち去りや敷地内に立ち入って持ち去るなどの悪質なケースが増加しているものと認識する。

これまでの具体的な取組内容は。

禁止プレートの設置や市への回収意思を表示したシートの作成、職員等による巡回パトロールのほか、警察の協力の下、違反者に対し、持ち去りをしない誓約書を提出させるなどの取組を行ってきた。

今後の取組は。

持ち去り行為は、市民と協働で築き上げたりサイクルシステムを脅かすものであることから、持ち去り防止の実効性向上を目指し、有効な手法を調査研究していく。

持ち去り行為は、市民と協働で築き上げたりサイクルシステムを脅かすものであることから、持ち去り防止の実効性向上を目指し、有効な手法を調査研究していく。

文教こども



吉水 志晴  
(大阪維新の会)

デジタル教科書について

デジタル教科書のメリットは。

音声や動画等を組み合わせること、文字の拡大や音声読み上げなどのアクセシビリティ機能により、学習上の困難の軽減につながる

ことなどである。

デメリットは。

長時間の画面使用による視力低下等、健康面への懸念や、ネット環境や端末性能によって学習機会に差が生じる可能性等が指摘さ

れている。

小・中学校の体育館で空調設備が設置されている学校数は。

現在は、門真はすはな中学校のみであるが、8年度は水桜学園、速見小学校、門真みらい小学校の合計4校を予定している。

北河内各市の体育館空調の設置状況は。

既に全校に設置済または7年度中に設置予定が守口市、枚方市、寝屋川市、四條畷市である。

また、交野市は8年度中に全校設置予定であり、大東市は7年度中に小学校5校以外は設置予定で、その5校についても8年度以降に設置できるよう取組を進めていると聞く。

8年度から駅前エリアの再開発が始まるが、学校の通学路でもあるため歩行者等の配慮が必要と考える。工事期間中の安全対策は。

再開発組合において、警察や学校等の関係機関と協議を開始し、今後も工事計画の進捗状況に合わせて継続的に協議され、住民や学校等の意見も踏まえ、安全対策を講じられる。

門真プラザ内イズミヤの動向について、市が把握する内容は。

8年春頃に閉店と周知されている。イズミヤ再開までの生活利便性維持のため、仮店舗用地として、門真小学校用地の一部が使用可能となったため、現在、イズミヤにおいて当該地での仮店舗営業について社内検討を行っている状況であると聞く。

8年春頃に閉店と周知されている。イズミヤ再開までの生活利便性維持のため、仮店舗用地として、門真小学校用地の一部が使用可能となったため、現在、イズミヤにおいて当該地での仮店舗営業について社内検討を行っている状況であると聞く。

8年春頃に閉店と周知されている。イズミヤ再開までの生活利便性維持のため、仮店舗用地として、門真小学校用地の一部が使用可能となったため、現在、イズミヤにおいて当該地での仮店舗営業について社内検討を行っている状況であると聞く。

8年春頃に閉店と周知されている。イズミヤ再開までの生活利便性維持のため、仮店舗用地として、門真小学校用地の一部が使用可能となったため、現在、イズミヤにおいて当該地での仮店舗営業について社内検討を行っている状況であると聞く。

本 会 議



滝井 稔元  
(大阪維新の会)

「門真市駅前のまちづくり」について

市営新橋住宅（1期）の移転については入居者のこれまでの理解・協力が感謝している。

現在の移転状況と防犯対策は。

元年から136戸を対象に移転交渉を開始し、全入居者と移転補償契約の提携に至り、7年12月中に移転が完了する見込みである。

また、防犯対策として、管理者の門真都市開発ビル株式会社において定期的な巡回や監視カメラによる24時間監視を行っている。

8年度から駅前エリアの再開発が始まるが、学校の通学路でもあるため歩行者等の配慮が必要と考える。工事期間中の安全対策は。

再開発組合において、警察や学校等の関係機関と協議を開始し、今後も工事計画の進捗状況に合わせて継続的に協議され、住民や学校等の意見も踏まえ、安全対策を講じられる。

門真プラザ内イズミヤの動向について、市が把握する内容は。

8年度から駅前エリアの再開発が始まるが、学校の通学路でもあるため歩行者等の配慮が必要と考える。工事期間中の安全対策は。

再開発組合において、警察や学校等の関係機関と協議を開始し、今後も工事計画の進捗状況に合わせて継続的に協議され、住民や学校等の意見も踏まえ、安全対策を講じられる。

門真プラザ内イズミヤの動向について、市が把握する内容は。

8年春頃に閉店と周知されている。イズミヤ再開までの生活利便性維持のため、仮店舗用地として、門真小学校用地の一部が使用可能となったため、現在、イズミヤにおいて当該地での仮店舗営業について社内検討を行っている状況であると聞く。

8年春頃に閉店と周知されている。イズミヤ再開までの生活利便性維持のため、仮店舗用地として、門真小学校用地の一部が使用可能となったため、現在、イズミヤにおいて当該地での仮店舗営業について社内検討を行っている状況であると聞く。

8年春頃に閉店と周知されている。イズミヤ再開までの生活利便性維持のため、仮店舗用地として、門真小学校用地の一部が使用可能となったため、現在、イズミヤにおいて当該地での仮店舗営業について社内検討を行っている状況であると聞く。

8年春頃に閉店と周知されている。イズミヤ再開までの生活利便性維持のため、仮店舗用地として、門真小学校用地の一部が使用可能となったため、現在、イズミヤにおいて当該地での仮店舗営業について社内検討を行っている状況であると聞く。

8年春頃に閉店と周知されている。イズミヤ再開までの生活利便性維持のため、仮店舗用地として、門真小学校用地の一部が使用可能となったため、現在、イズミヤにおいて当該地での仮店舗営業について社内検討を行っている状況であると聞く。

8年春頃に閉店と周知されている。イズミヤ再開までの生活利便性維持のため、仮店舗用地として、門真小学校用地の一部が使用可能となったため、現在、イズミヤにおいて当該地での仮店舗営業について社内検討を行っている状況であると聞く。

8年春頃に閉店と周知されている。イズミヤ再開までの生活利便性維持のため、仮店舗用地として、門真小学校用地の一部が使用可能となったため、現在、イズミヤにおいて当該地での仮店舗営業について社内検討を行っている状況であると聞く。



本会議



豊北 裕子  
(日本共産党)

**こども誰でも通園制度の実施  
安心して預け預かれる制度に**

**問** 2026年4月から生後6か月〜満3歳児の未就園児が対象のこども誰でも通園制度が始まる。事業所状況や市民への周知は。

**答** 市内教育・保育施設への意向調査では8施設が実施の意向で、広報かどま1月号や市ホームページへ制度開始の掲載を予定する。

**問** こども誰でも通園制度と一時預かり事業を同一事業所内で一体的に実施する場合の留意点は。

**答** 利用制度が切り替わっても一

本会議



後藤 太平  
(公明党)

**学校の再編に伴う  
地域会議の在り方について**

**問** 現在、中学校区で活動している地域会議について、今後、学校の再編が進むとどうなるのか。

**答** 同会議については、中学校区に属する団体により構成されていることから、今後、校区が再編される場合は、エリア変更についても検討していく。

**固定資産税の支払いについて**

**問** 市は固定資産税の納付が困難な市民に対して減免等で、できる

貫した支援を提供できるよう心がける必要があるとされている。

**自校調理で無償の小・中学校給食を本市の魅力発信の中心に**

**問** 本市の小・中学校給食は全校自校調理で、2023年2学期から完全無償化を実施している。府内で本市と同様に小・中とも自校調理で完全無償化の自治体は。

**答** 本市を含め3市町である。

**問** 学校給食事業を市の魅力発信の中心に据えることは、子育て層の流出抑制と流入促進を図る上で最も効果的だ。市ホームページではトップ画面に配置するなど効果的に発信すべきだが、市の考えは。

**答** 本市の魅力的な施策の柱の一つと認識し、今後も様々な媒体を用い情報の発信に努めていく。

だけ納付しやすい環境を用意していると思うが、減免の条件は。

**答** 減免の条件は門真市税条例に規定しており、「生活保護における生活扶助受給者の固定資産」「無料で使用する公益のために直接専用する固定資産」「特別の事情があると認めるもの」のいずれかに該当する固定資産とし、詳細は要綱で定めている。

**問** 減免条件の周辺市との違いは。

**答** 府内の他自治体もおおむね同条件で、特別厳しいものではない。

**問** スマホ決済の現状は。

**答** 5年度より地方税共同機構が運営する地方税お支払いサイトが利用できる。29社のスマホ決済アプリの取扱いが可能である。



本会議



内海 武寿  
(公明党)

**北島西・北地区のまちづくりについて**

**問** 同地区のまちづくりの進展に伴い、営農者については8年3月をもって一旦耕作が終了となる。土地売却や借地契約が決定するまでの間の税制措置の支援について、市の考えは。

**答** 同地区は、7年10月に市街化調整区域から市街化区域へ編入されているが、土地区画整理事業区域内の市街化区域農地は、税制上「宅地化農地」と認定され、かつ、計画的な宅地化のための計画策定

本会議



大倉 基文  
(大阪維新の会)

**古川橋駅北側エリアの  
まちづくりについて**

**問** 8年5月に開館する文化創造図書館KADOMADOの詳細は。

**答** 図書館を中心とした市民の文化・学習活動や地域活性化を推進するための拠点施設であり、1階にカフェ、2階に多目的室、3階に学習室とテックラボ、4階にはこどもとしょかんクラフトラボなど、本だけでなく学びの仕掛けを各階に配置し、様々な世代の人々に利用してもらえるものとなる。

**問** 古川橋駅からの動線について、

等がなされたことの確認を受けたときは、8年度から11年度までの最長4年間は、固定資産税と都市計画税の10分の9ないし3分の2の減免措置を予定する。

**問** 今後、土地所有者からの土地購入や借地等が考えられる。土地評価額の算定方法は。

**答** 本組合設立後に当組合において、「土地評価基準」を定め、同基準に基づき、各筆の道路接道状況や形状等を指標に価格の算定を行う予定である。

**問** 借地料は、その時々土地価格によって変動するのか。

**答** 地権者と企業との契約条項に関する協議により、賃貸借期間と併せて決定するものと業務代行予定者から聞き及ぶ。



以前は陸橋や地下道でつなげる案等もあったが、現在の考えは。

**答** 府道守口門真線を安全、快適に横断できるよう、上空通路等を検討していたが、関係機関等との協議を踏まえ、同駅の構造への影響や費用対効果等を勘案した結果、現在、横断歩道による横断を検討している。

**問** タワーマンション等の詳細は。

**答** 8年秋頃に竣工し、エリア西側の高層マンション計画について、12月着工と聞き及ぶ。



5月に開館するKADOMADO

民生水道

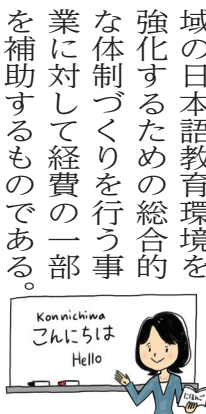


五味 聖二  
(大阪維新の会)

**日本語教室の補助金について**

**問** 国の「地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業」補助金の概要は。

**答** 外国人が生活等に必要日本語能力を身に付けられるよう、地域の日本語教育環境を強化するための総合的な体制づくりを行う事業に対して経費の一部を補助するものである。



**問** 同補助金の活用状況は。

**答** 5年度に活用し、地域日本語教育コーディネーターなどの配置

本会議



福田 英彦  
(日本共産党)

**宮本市長の政治資金パーティー  
企業団体からパーティー券を買  
ってもらったのか**

**問** 令和6年の政治資金収支報告書が公表され、宮本市長の政治団体「きれいな門真をつくる会」では、195万円のパーティー券収入があり、経費が40万円余で、利益は154万円余、利益率は約8割となっている。企業団体献金の隠れみとなっている企業団体からのパーティー券購入は有るのか、無いのか答弁を求める。企業名を明らかにせよと問うものではない。

や関係機関と連携した事業実施体制を構築した。6年度以降は補助金申請をしていない。

**問** 申請内容を工夫することで6・7年度も補助金の活用ができたのではと考えるが、市の見解は。

**答** 6・7年度は5年度に整備した体制の下で識字・日本語教室を開催するものであり総合的な体制づくりを行わないため、補助対象外と判断したことから、それ以外の活用可能性を想定しなかった。

**問** 市の財政状況が厳しい中、財源確保における補助金活用は重要であり、積極的に活用する意識が必要と考えるが、市の見解は。

**答** 所管事業に対する補助金情報を実に把握するほか、対象事業の交付要件を厳密に確認し、関係各課等との連携に努めていく。

買ってもらっていないければ隠す必要は全くなく、堂々と「買ってもらっていない」と答弁すればいい答弁できないということとは、買ってもらっていると解釈せざるを得ない。はっきりと答弁を求める。

**答** 企業団体からのパーティー券購入の有無については、6年1月発表の、党の政治改革大綱に「企業団体によるパーティー券購入は禁止する。」と定められている。

**問** 質問にまともには答えていない。企業団体からのパーティー券購入は「有るのか、無いのか」と質問している。「有る」か「無い」のいずれかはっきりと答弁を求める。

**答** 企業団体からのパーティー券の購入については、先ほどの答弁のとおり、党の方針に従い、適切に対応している。



## ■市政に対する一般質問の要旨（通告順）

### 内海 武寿（公明党）

- まちづくりについて
- 門真市の財政について
- 安心・安全なまちの構築について

### 福田 英彦（日本共産党）

- 宮本市長の政治資金パーティー問題について
- 大阪広域水道企業団への水道事業の統合について
- 門真西高校の廃校方針に対する対応について

### 寺西 敬子（公明党）

- 高齢者の加齢性難聴対策について
- 門真市の将来視点の対策について

### 池田美佐子（公明党）

- 資源ごみの持ち去り対策について
- 廃食油の有効活用について
- 商業施設の誘致について

### 大倉 基文（大阪維新の会）

- 古川橋駅北エリアのまちづくりについて

### 後藤 太平（公明党）

- 固定資産税の支払いについて
- 自治会と地域会議について

### 池田 治子（真政会）

- 本市の財政状況等について

### 坂本大次郎（公明党）

- 読書活動の充実におけるGIGAスクール端末や電子図書館の利用促進について

### 片平 恭子（大阪維新の会）

- 防災訓練について
- 防犯カメラ及び学校ICT機器の情報セキュリティ対策について

### 滝井 稔元（大阪維新の会）

- 門真市駅前のまちづくりについて
- 府域一水道について

### 森 博孝（真政会）

- 門真市の自治会について
- 水道事業の広域化について

### 豊北 裕子（日本共産党）

- 子ども誰でも通園制度の本格実施について
- 自校調理でおいしく無償の小・中学校給食を門真市の魅力発信の中心にすることについて

### 深井 弘晃（真政会）

- 国庫補助金の内示について
- 本市の教育環境整備について

### 坂本 拓哉（大阪維新の会）

- 大阪・関西万博が本市にもたらした効果について

## ■各常任委員会の所管事項に対する質問の要旨（通告順）

### ●総務建設常任委員会

#### 坂本大次郎（公明党）

- シティプロモーション推進事業について
- 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の活用について
- 門真市駅前地区の再開発事業に伴う権利変換について

#### 片平 恭子（大阪維新の会）

- オープンプラットフォーム会議について

#### 福田 英彦（日本共産党）

- 本市の「中期財政見通し」に伴う諸課題について
- 地方公共団体の基幹業務システムの統一・標準化について
- 門真市駅周辺の再開発による諸課題について

### ●民生水道常任委員会

#### 寺西 敬子（公明党）

- 火災により発生した廃棄物について

#### 五味 聖二（大阪維新の会）

- 日本語教室の補助金について

#### 内海 武寿（公明党）

- 水道事業について

#### 池田 治子（真政会）

- スタートアップ支援について
- 大阪広域水道企業団との水道事業統合について
- エシカル消費について

### ●文教こども常任委員会

#### 後藤 太平（公明党）

- 就学援助について

#### 大西 康弘（真政会）

- 学校薬剤師の環境衛生検査について
- 学校給食費無償化の下での食育・地産地消の取組について
- 学校の防犯カメラ設置について

#### 大倉 基文（大阪維新の会）

- GIGAスクール構想の1人1台端末の入替えについて
- 学力向上事業について

#### 吉水 志晴（大阪維新の会）

- デジタル教科書について
- 体育館の空調について



第4回定例会で審議した案件と議決結果			会派名		公 明 党								大阪維新の会						真政会				日本共産党		議決結果	
			議員名		寺西敬子	坂本大次郎	池田美佐子	松本京子	後藤 太平	岡本 宗城	内海 武寿	片平 恭子	坂本 拓哉	吉水 志晴	滝井 稔元	大倉 基文	五味 聖二	今田 哲哉	深井 弘晃	大西 康弘	池田 治子	森 博孝	豊北 裕子	福田 英彦		
条 例	議案第80号	門真市東部大阪都市計画地区計画（北島西・北周辺地区）の区域内における建築物の制限に関する条例の制定について	○	○	○					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第81号	門真市印鑑条例の一部改正について	○	○	○					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第82号	門真市保健福祉センター条例の一部改正について	○	○	○					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	可決
	議案第83号	門真市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	○	○	○					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第84号	門真市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部改正について	○	○	○					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第85号	門真市建築基準法施行条例の一部改正について	○	○	○					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第86号	門真市立学校施設設備使用条例の一部改正について	○	○	○					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第99号	一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について	○	○	○					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
その他の議案	議案第73号	市道路線の認定について	○	○	○					○	○	○														可決
	議案第74号	（仮称）浜町みらい公園整備工事請負契約の一部変更について	○	○	○					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第75号	（仮称）門真市立生涯学習複合施設整備工事請負契約の一部変更について	○	○	○					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第76号	（仮称）門真市立第四中学校区義務教育学校整備事業設計施工一括請負契約の一部変更について	○	○	○					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第77号	門真市立文化創造図書館の指定管理者の指定について	○	○	○					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第78号	門真市立公民館及び門真市立門真市民プラザの指定管理者の指定について	○	○	○					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第79号	門真市営住宅の指定管理者の指定について	○	○	○					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第87号	令和7年度門真市一般会計補正予算（第8号）	○	○	○					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
補正予算	議案第88号	令和7年度門真市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	○	○	○					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第89号	令和7年度門真市介護保険事業特別会計補正予算（第3号）	○	○	○					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第90号	令和7年度門真市水道事業会計補正予算（第3号）	○	○	○					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第91号	令和7年度門真市公共下水道事業会計補正予算（第1号）	○	○	○					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第100号	令和7年度門真市一般会計補正予算（第9号）	○	○	○					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第101号	令和7年度門真市国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）	○	○	○					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第102号	令和7年度門真市介護保険事業特別会計補正予算（第4号）	○	○	○					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第103号	令和7年度門真市水道事業会計補正予算（第4号）	○	○	○					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
人事案件	議案第104号	令和7年度門真市公共下水道事業会計補正予算（第2号）	○	○	○					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第92号	公平委員会委員の選任について	○	○	○					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
	議案第93号	公平委員会委員の選任について	○	○	○					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	同意
	議案第94号	人権擁護委員候補者の推薦について	○	○	○					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
	議案第95号	人権擁護委員候補者の推薦について	○	○	○					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
	議案第96号	人権擁護委員候補者の推薦について	○	○	○					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
	議案第97号	人権擁護委員候補者の推薦について	○	○	○					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
	議案第98号	人権擁護委員候補者の推薦について	○	○	○					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
決算案件	議案第56号	令和6年度門真市水道事業剰余金の処分について	○	○	○					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第57号	令和6年度門真市公共下水道事業剰余金の処分について	○	○	○					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	認定第1号	令和6年度門真市歳入歳出決算認定について	○	○	○					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	認定
	認定第2号	令和6年度門真市水道事業会計決算認定について	○	○	○					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
	認定第3号	令和6年度門真市公共下水道事業会計決算認定について	○	○	○					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
請 願	請願第1号	全国で3番目に高い介護保険料の引下げと介護保険制度の改善を求める請願	×	×	×					×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	不採択	
議員提案	議員提出議案第7号	大阪府立守口支援学校の児童・生徒数過多と門真市の教育環境改善を求める意見書	○	○	○					○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	可決
	議員提出議案第8号	脳脊髄液漏出症患者の救済を求める意見書	○	○	○					○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	可決
	議員提出議案第9号	地方税財源の充実確保を求める意見書	○	○	○					○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	可決
	議員提出議案第10号	地方の福祉人材確保の取組に向けた財政措置を求める意見書	○	○	○					○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	可決

※表の見方   『○』は賛成、『×』は反対。会派名は大会派・公党順、議員名は議席順。

議 会 活 動 日 誌   (令和7年11月1日～令和8年1月31日)

- 11・

5

大阪府市議会議長会総会
- 6～7

文教こども常任委員会管外行政調査
- 11～12

治水事業促進全国大会・東部大阪治水対策促進  
議会協議会中央陳情
- 13

河北市議会議長会
- 18

大阪府市議会議長会議員研修会
- 19

大阪広域水道企業団議会定例会
- 20～21

民生水道常任委員会管外行政調査
- 26

議会運営委員会
- 12・

3

本会議(第4回定例会開会)
- 5

総務建設常任委員会
- 8

民生水道常任委員会

- 12・

9

文教こども常任委員会
- 11

議会運営委員会
- 18

議会運営委員会  
本会議(第4回定例会閉会)
- 22

飯盛霊園組合議会定例会
- 24

守口市門真市消防組合議会定例会
- 26

仕事納め
- 1・

5

仕事始め
- 15～16

飯盛霊園組合議会管外行政調査
- 21～22

守口市門真市消防組合議会管外行政調査
- 22～23

東部大阪治水対策促進議会協議会他都市視察
- 30

河北市議会議長会総会・管外行政調査

